

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、

願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、

限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心そのままにお捧げ下さることは、神と人へと仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

- ・礼拝 毎日曜 午前10:10より
- ・日曜学校 毎日曜 午前 9:30より
- ・祈り会 毎水曜 午前10:30より
午後 6:30より

*「キリスト教信仰Q&A」・「聖書を読み信仰を語る会」・「キリスト教会の歴史」、御希望により随時開始します。*高校生以上の集い・サマリア会・女性会、どなたでも御参加いただけます。
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2020. 10. 18.

初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。神は言われた。

「光あれ。」

こうして、光があった。

(創世記1:1~3)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電話・FAX (011) 811-6838

振替 02790-7-9082

Eメール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp

HP <https://www.ccjtoyohira.com/>

北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

2020年10月18日 No.42
聖霊降臨日第21主日

招きの言葉：申命記6：4～5

聞け、神の民よ。我らの神、主は唯一の主である。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。

讃 詠 I-545 (前奏+全曲)

悔い改めの言葉：ヤコブ1：16～17a

わたしの愛する兄弟たち、思い違いをはいけません。良い贈り物、完全な賜物はみな、上から、光の源である御父から来るのです。

聖 書 使徒言行録4：23～31① (新p220)

祈 り
説 教 「天と地と海を治める神の秩序」

牧師 稲生義裕

讃美歌 I-79 (前奏+1節)

聖 餐 大和田眞理子・伊藤むつみ

讃美歌 I-205 (前奏+3節)

献 金 (奉仕者による祈りは省略)

主の祈り

頌 栄 I-541 (前奏+全曲)

祝 禱

アーメン三唱 (奏楽)

後 奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を)

司 式 伊藤むつみ 奏 楽 川名祐紀子
当 番 秋葉康子・小熊真喜子

着座のままでの礼拝参加も、差し支えありません

《2020年度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』
聖書 使徒言行録2：43～47

きょうの集会・礼拝前9:15 受付準備 (清掃はなし)
礼拝後 ・秋の大掃除
・畑の収穫 (薩摩芋・落花生・大豆)
高校生以上の集い・各団体例会は中止

今週の集会

- ・19日(月)11:00 キリスト教信仰Q&A
- ・21日(水)10:30 祈り会Ⅰ 18:30 祈り会Ⅱ
- ・22日(木)9:30・11:00 ガンバルーン体操
- ・23日(金)12:30 食堂は閉鎖 9:00 弁当作り開始
11:15～外国人留学生・路上への運搬配布
11:30 バプテスト札幌・聖公会札幌への運搬
12:30～教会前での弁当配布
- ・24日(土)10:00 キリスト教信仰Q&A

今週の牧師の予定 (上記以外)

- ・19日(月)9:30 手芸G対応
10:00 里親研修
- ・20日(火)10:15 リフォームユニットG対応
11:00 第2児相説明会
- ・22日(木)10:30 札幌市里親会三役会
14:30 製麺所・食材待ち受け他
- ・23日(金)8:30 弁当準備

次主日の予告 (2020年10月25日)

礼 拝 聖霊降臨日第22主日 (神学校日)
聖 書 使徒言行録4：23～31② (新p219)
説 教 「言葉と行動において語る」牧師稲生義裕
讃美歌 I-545, 352, 542
司 式 武蔵 学 奏 楽 伊藤むつみ
当 番 甲斐一夫・甲斐ゆかり
礼拝後・火災避難訓練

報 告

- ・11日の礼拝 出席28名,子0, (ライブ配信)
献金17,852円・高校生以上の集い:3名
 - ・14日(水)祈り会Ⅰ:4名 祈り会Ⅱ:1名
 - ・16日(金)とよひら食堂:110食 (教会前29、札バ
プ32、聖公23・留セ5ボラ14名6食)TV塔15食
- お知らせ**

*本日礼拝後に秋の大掃除・畑の収穫をいたします。
感謝をもって、掃除と収穫を楽しみましょう。Wax
の乾きを待つ時間などに畑に入って、収穫作業をいた
しましょう。

なお、毎年11月第1主日恒例の餅つき・芋掘りは、
10月から感染拡大傾向にあるコロナ状況下にあつて、
大変に残念ですが実施を断念いたします。

*一昨日 Zoom を使ったオンライン学習会「コロナ
と外国人住民」が行われました。日本の国策は外国
人に対してもとより閉鎖的。それであるのに、
観光客としての来日や、若年人口の少ない日本に
低賃金の働き手として来日する外国人 (実習生や
研修生という名目) を歓迎する。留学生には勉強・
研究のために来る方もあれば、家族を支えるため
の労働目的で留学生となる方もある。それぞれに
様々な背景と目的とをもって、日本に滞在する。
これら外国人の多くが、生活を極端に切り詰め、
家族への仕送りや渡日費用を立て替えた団体への
借金返済に多くを当てている。その彼等にコロナ
による失業が襲い掛かっている。

*毎週金曜日の弁当作りは、110食を数えるに至っ
ている。札幌バプテスト教会・聖公会札幌キリス
ト教会の助けを借りて、外国人留学生の手にも弁
当が渡りつつある。アジアを中心にあちらこちらの
国から来た学生が弁当を待つようになった。

*11月15日礼拝後に、短時間での平和集会を行いま
す。「高校生と平和を語る—平和大使の活動—私
と平和—」国内外で被爆の実相と核兵器の廃絶を
訴える民に選ばれた高校生平和大使 28人の内
のお二人招きします。どうぞご参加ください。